

会 議 録

1	会議名称	令和2年度 第4回 宝達志水町地域公共交通協議会
2	会議日時	令和3年3月2日（火）午前10時～午前11時
3	出席委員	<p>宝達志水町区長会 副会長 山本修</p> <p>宝達志水町老人クラブ連合会 会長 新田伸吉</p> <p>宝達志水町健康づくり推進員 会長 松田文江</p> <p>宝達志水町社会福祉協議会 事務局長 下次勇</p> <p>宝達志水町商工会 会長 市村昭代史</p> <p>宝達志水町立宝達志水病院 事務局長 松田英世</p> <p>(株)敷浪タクシー 代表取締役 源野正和</p> <p>北陸信越運輸局交通政策部交通企画課 課長 佐々木凜太郎</p> <p>北陸信越運輸局石川運輸支局 首席運輸企画専門官 木村幸典</p> <p>石川県企画振興部新幹線・交通対策監室 課長補佐 福野陽子</p> <p>羽咋警察署交通課 課長 山崎孝志</p> <p>石川県羽咋土木事務所維持管理課 課長 細川彰仁</p> <p>宝達志水町副町長 高下栄次</p> <p>宝達志水町総務課 課長 村井仁志</p> <p>宝達志水町健康福祉課 課長 一家剛</p> <p>宝達志水町地域整備課 課長 藤本清司</p> <p>宝達志水町学校教育課 課長 岡田正人 【計：17名】</p>
4	事務局	(企画振興課) 安達大治課長、岡野秀紀課長補佐、田上論史主任
5	議 事	<p>開 会</p> <p>1 会長あいさつ</p> <p>本日は第4回協議会にお集まりいただき、ありがとうございます。前回協議会を踏まえてアンケート調査を実施し、事務局が結果を説明しますので、忌憚のないご意見をいただければと思います。本日はよろしく願いいたします。</p> <p>2 議事案件</p> <p>(1) 町民アンケート調査の結果概要</p> <p>(2) 地域公共交通計画の基本方針の考え方（素案）</p> <p>質疑応答</p> <p>(1) 町民アンケート調査の結果概要</p> <p>林 委 員：アンケート結果はどのように活用して計画に反映するのか。</p> <p>事 務 局：地域公共交通計画は2カ年で計画を策定することになっており、このアンケート結果を基にしつつ、委員の方々の声等を踏まえて形にし、最終的には、町の方針を説明させていただくことになる。</p> <p>下次委員：アンケート調査期間がプレミアム付商品券であり、町内での移動が</p>

多くなっている可能性はないか。個人的な感覚であるが、町内での買物が多くなった。

事務局：町内のアルビスなどの主要施設が目的地の上位になっており、概ね実態を表していると思われる。

高下会長：目的地に宝寿荘が挙がっていないが、理由はあるのか。

事務局：地図上にプロットはされているが、上位のみ名称ラベルが表示されている。全町民の複数日分のデータを集計しているため、買物などの移動行動の方がより多く、相対的には少なく見えるのだと思われる。

高下会長：宝寿荘利用者層がアンケートに回答していないことは考えられるか。

下次委員：コロナ禍で宝寿荘の利用が少ないことも影響していると思われる。

(2) 地域公共交通計画の基本方針の考え方（素案）

佐々木委員：まず、先日、高山副会長にも参加いただいて開催した国の有識者会議に、宝達志水町の担当者にもプレゼンをしていただき、御礼を申し上げる。その会議で、様々な先生方から出た意見として、コミュニティバスとデマンドタクシーの使い方について、コミュニティバスはスクールバスを活用しているので国の補助が安定しており、これを活用した方がよい、との声があった。

素案のコミュニティバスとデマンドタクシーについては、コミュニティバスは宝寿荘に向かう方の足として充実させよう、それ以外についてはデマンドタクシーを活用しようという考え方で、よいだろう。ただし、デマンドタクシーを支持する声やコミュニティバスの廃止に関する意見を取り上げた記載については、実際はコミュニティバスの方が利用者が多い実態があり、アンケートの意見で方針を言い切ることに疑問がある。コミュニティバスに対して不満はありつつも利用をしており、移動の目的を達することができるのだから、利用者の声をすくってあげる必要がある。結論の方向性には問題ないが、慎重に整理して欲しい。

併せて、資料1の4ページ左下の満足度のグラフについて、「満足」に着目するだけでなく、「不満」の割合にも着目し、内容を確認して欲しい。また、6ページの今後の行政負担と運行内容について、町民全体での政策投票のようにになっているが、公共交通を使っていない方の声もあるので、使っている方の目線で考えて欲しい。

事務局：事務局としては、アンケートだけで利用者の声が十分に把握できたとは考えておらず、宝寿荘やそれ以外の利用者、運転手さんなどに丁寧にヒアリングを行っていきたい。公共交通を再編すると不便になる方は一定数いらっしゃる想定されるので、しっかり声を拾い

	<p>集め、計画策定につなげていきたい。</p> <p>事務局から質問ですが、宝寿荘のバス利用者の方で、不便を感じていることなどがあるか、ご存知ですか。</p> <p>下次委員：バス停まで行くのが大変だ、という声が多い。</p> <p>事務局：デマンドタクシーを利用してみたい、といった声は聞くか。</p> <p>下次委員：料金の負担があるからか、あまり聞かない。また、バスの中で会話ができるのがよい、との声もある。</p> <p>事務局：コミュニティバスやデマンドタクシーについてのご意見を聞いている方はいらっしゃるか。</p> <p>市村委員：運転手の声を聴くのがよいだろう。利用者の声を把握しているはずなので、確認して欲しい。</p> <p>事務局：運転手の声をしっかり把握していきたい。</p> <p>デマンドタクシーの利用を増やすために、何かご提案はあるか。</p> <p>源野委員：デマンドタクシーのサービスを評価する意見があっても、利用者数が減っているのが現状である。大きく増やすことができなくても、維持をしていきたい。利用したくても利用できない、という声もあるなど、サービス内容を十分に理解されていない可能性もあるので、利用者に使い方を提案しながら使っていくことも重要であるだろう。コミュニティバスの利用が多いのは、料金のせいもあるので、今後、どのような料金体系がよいのか、運行エリアはどうするのか、などを考えていければいいだろう。免許返納希望者のニーズも把握できたので、その対応に向け、行政と力を合わせて対策を考えていきたい。</p> <p>市村委員：丁寧な周知とあるが、今までの伝え方をどのように変えていくのか、しっかりと考えていく必要がある。</p> <p>事務局：多くの町民の目に留まり、効果的な方法を考えていきたい。</p> <p>佐々木委員：私は町民ではないので、宝達志水町のデマンドタクシーを利用できないのですが、委員の皆様やより多くの町民に一度利用していただき、周知のあり方などを考えるきっかけにして欲しい。他市町では、協議会の会議時間を公共交通の時間に合わせたり、乗車体験なども実施している。実際に乗車してみないと分からないことが多いので、委員の皆さま向けの体験会なども検討いただければと思う。</p> <p>事務局：ご意見の通りかと思しますので、周知方法の検討の参考にいたします。</p> <p>木村委員：アンケート結果から、羽咋市との関わりが強いと感じたので、2市町の連携についても必要に応じて考える必要があるだろう。</p> <p>高下会長：ご意見ありがとうございます。事務局に進行を戻します。</p> <p>事務局：本日のご意見を踏まえて、基本方針の考え方を整理してまいります。</p> <p style="text-align: right;">閉 会</p>
6 資 料	・令和2年度 第4回 宝達志水町地域公共交通協議会 次第

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・宝達志水町地域公共交通協議会委員名簿・地域公共交通協議会座席配置図・資料1 宝達志水町の交通に関するアンケート調査結果・資料2 地域公共交通網計画の基本方針の考え方（素案） |
|--|--|